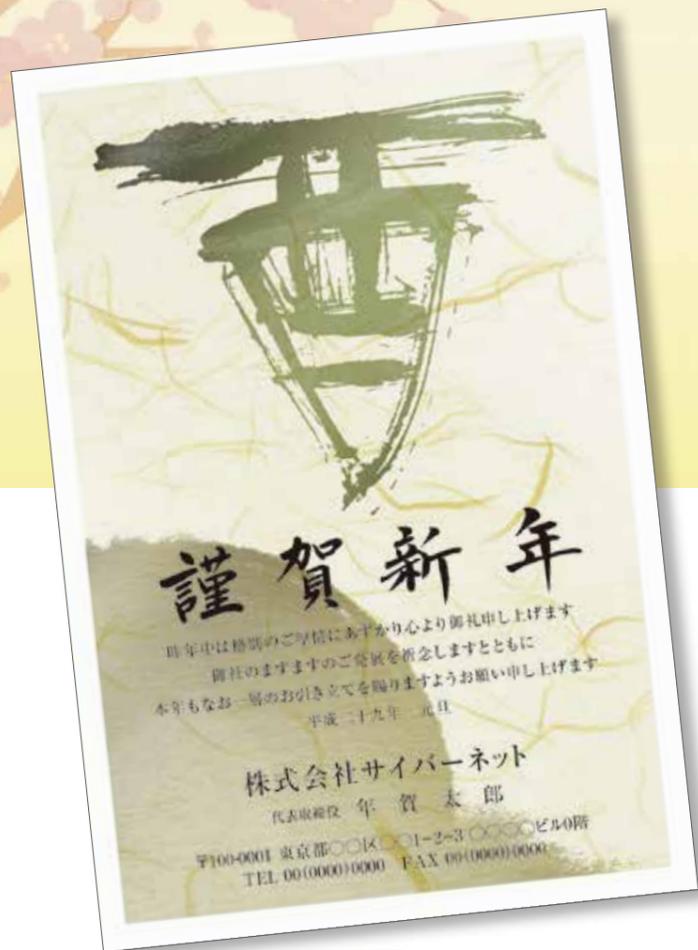


来年(酉年)の年頭のご挨拶にふさわしい
 様々なお客様にご利用いただける
 年賀状デザインを厳選し、ご用意しました。
 絵柄のみの使用で、文章の変更も可能。
 お気軽に、ご相談ください。



Design 001



Design 002



Design 003



Design 004



Design 005



Design 006



Design 007



Design 008



Design 009



Design 010



Design 011



Design 012



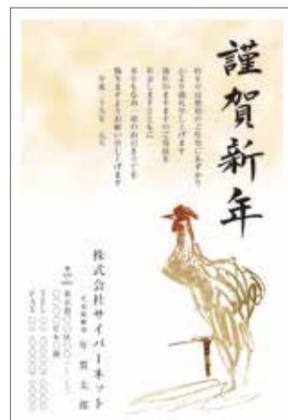
Design 013



Design 014



Design 015



Design 016



Design 017



Design 018



Design 019



Design 022



Design 031



Design 038



Design 039



Design 020



Design 021



Design 022



Design 032



Design 040



Design 041



Design 042



Design 023



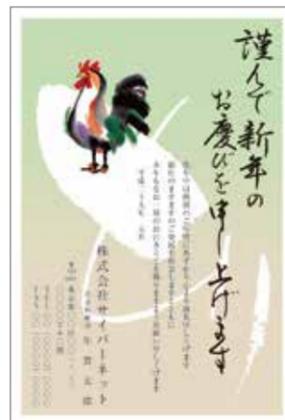
Design 024



Design 025



Design 026



Design 033



Design 027



Design 028



Design 029



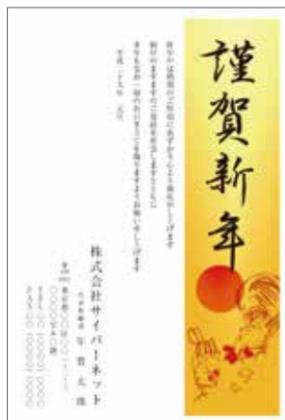
Design 030



Design 034



Design 035



Design 036



Design 037

オリジナル年賀ハガキ 宛名印刷用データ作成とデータ入稿方法



Design 043



Design 044



Design 047



Design 045



Design 046



Design 048



Design 049



Design 050



Design 051



Design 052



Design 053



Design 054



Design 055

宛名印刷用データの作成方法

宛名のデータ確認後、中1日で印刷・発送をしますので御社の業務の効率化と作業時間の短縮が見込めます。エクセルデータやcsvデータを作成していただく際、注意事項がございますので下記注意点をお読みいただき、不明点は弊社までお問い合わせください。

■エクセルデータ作成例

エクセルフォーマットは当社ホームページよりダウンロードいただくか、担当営業より送信致します。



■作成時の注意事項

- セル1項目に対して30字以内に収めてください。
- ひとつのセルに改行を入れて2段表記にしないで下さい。
- 郵便番号は7ケタで一つのセルに入力して下さい。(中のハイフンは入っていても無くてもどちらでも結構です) 数字の頭に「〒」マークは付けしないで下さい。
例) 170-0013 もしくは 1700013
- マンション・ビル名は番地までの住所とセルを分けて下さい。
- 名前は名字と氏名の間にスペースを入れて下さい。半角でも全角でも結構です。
- 名字と氏名でセルを分けないで下さい。
- 「様」などの敬称は入力しないで下さい。



※宛名書体は、横書き(ゴシック体)か縦書き(新正楷書)が基本になります。

入稿データの作成方法

■データ作成時の注意事項

- Adobe社Illustrator (ver.8.0~CS5まで)の形式で保存して下さい。
- 必ずCMYKモードで作成して下さい。(ファイル→書類のカラーモード→CMYKカラー)
- 特色(DIC/PANTONE)・RGBなどの色指示はできません。全てCMYKに変換して下さい。
- 画像は原寸で解像度250~300dpi、CMYKのものを「配置」にて「リンク」させてください。※図1
- 型に対してトンボをつけて下さい。(型を選択→フィルター→クワイエット→トリムマーク) ※図2
- 線の太さは0.3pt、0.1mm以上、その際20%以下の塗りの指定はなるべくさけて下さい。消えてしまう可能性があります。
- スミベタはC50%+M50%+Y50%+K100%で設定して下さい。小さい文字、文字のフチに関してはK100%がかまいません。
- スウォッチライブラリ内の特色は使用しないで下さい。(刷り上がりの色が大幅に変わってしまう可能性があります)

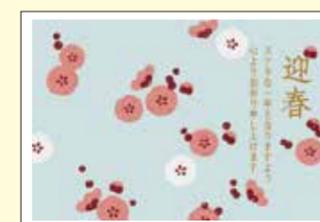
■データの書き出しについて

- フォントは全てアウトライン化して下さい。
- イラストレーターver.9以降で、アピアランスを使用している場合は分割して下さい。(オブジェクト→アピアランスの分割)
- 余分なポイント(孤立点)を削除して下さい。(選択→オブジェクト→余分なポイント)
- 見えていないレイヤーは削除して、1つに統合して下さい。
- AIデータをEPSデータで保存して下さい。

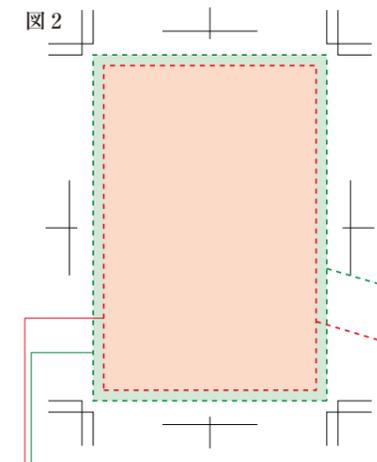
■余白が必要になります



白フチが目立たないデザイン ※背景が白いデザインだと 気になります。



白フチが目立たないデザイン



仕上がりサイズ・・・100mm×148mm
印刷可能エリア・・・90mm×138mm

※印刷可能エリア(90mm×138mm)の外は全て余白となるイメージです。